

鳥取市宮ノ谷池 ハザードマップ 被害想定区域と避難場所

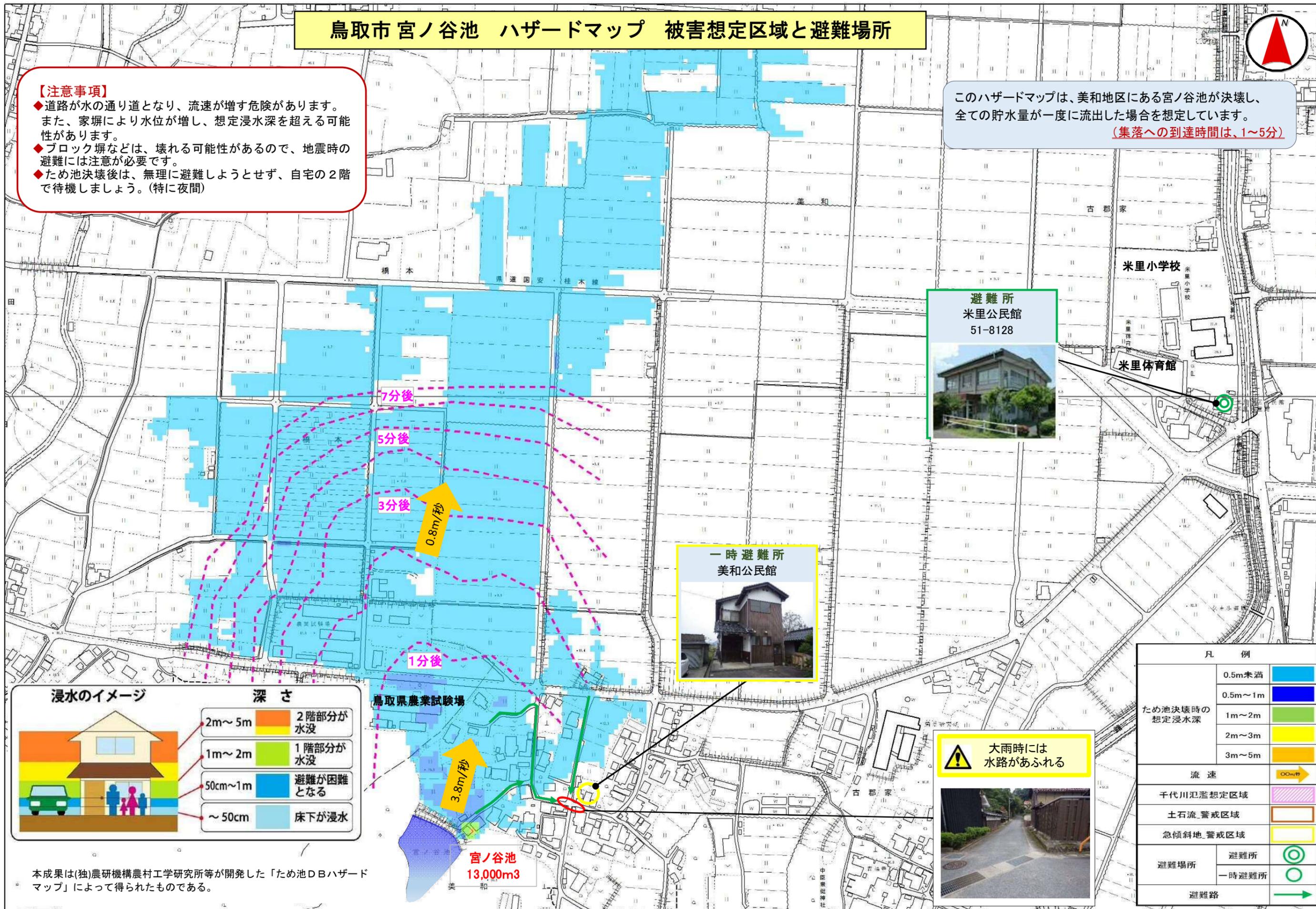


【注意事項】

- ◆道路が水の通り道となり、流速が増す危険があります。また、家塀により水位が増し、想定浸水深を超える可能性があります。
- ◆ブロック塀などは、壊れる可能性があるため、地震時の避難には注意が必要です。
- ◆ため池決壊後は、無理に避難しようとせず、自宅の2階で待機しましょう。(特に夜間)

このハザードマップは、美和地区にある宮ノ谷池が決壊し、全ての貯水量が一度に流出した場合を想定しています。

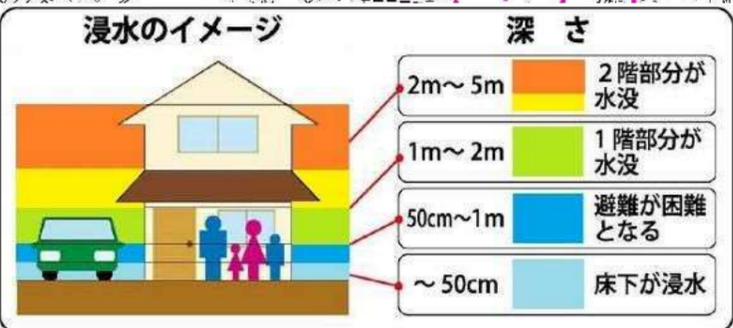
(集落への到達時間は、1~5分)



避難所
米里公民館
51-8128



一時避難所
美和公民館



本成果は(独)農研機構農村工学研究所等が開発した「ため池DBハザードマップ」によって得られたものである。

大雨時には
水路があふれる



凡 例	
ため池決壊時の 想定浸水深	0.5m未満
	0.5m~1m
	1m~2m
	2m~3m
	3m~5m
流速	0.0~1.0
千代川氾濫想定区域	
土石流警戒区域	
急傾斜地警戒区域	
避難場所	避難所
	一時避難所
避難路	

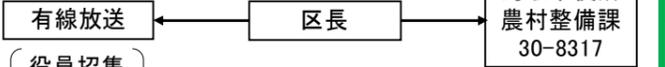
歩行困難度判定図

ピンク色の箇所は歩行が困難となる危険があります。



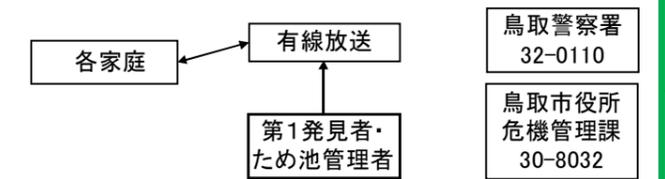
連絡体制

【警戒時】



役員招集
避難準備

【緊急時】



【今後の課題】

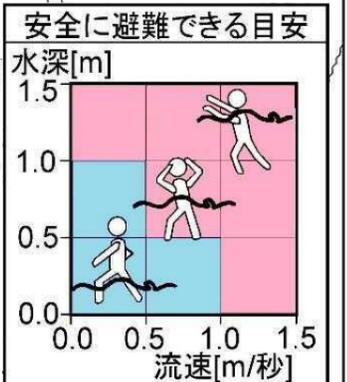
- ・ため池の異常を発見したら区長に連絡する
- ・事前にため池の水位を上げておく
- ・集落上流の上水道米里配水池の異常確認
- ・消防の見廻りに宮ノ谷池も追加してもらう
- ・住民の安否確認方法

【わが家メモ】

家族と話したことをメモしておきましょう。

★避難場所

★緊急連絡先・安否確認方法



本成果は(独)農研機構農村工学研究所等が開発した「ため池DBハザードマップ」によって得られたものである。